

カリキュラムについて

教務担当 山口



基本的な情報

- 授業は火曜～土曜に実施（日曜・月曜が休み）
- 火曜～金曜は、18:20～19:35(7限), 19:45～21:00（8限）に2コマ続きの授業
- 土曜は集中授業 10:20(2限)～19:35（7限）を実施・・・固定された授業時間ではなく、9時からスタートする先生もいます
- 勤務先から大学までの移動距離などを考慮する必要あり。特に1年次は履修科目が多くなるので仕事との両立、タイムマネジメントが重要。

履修方法と開講科目等

- 履修科目と開講科目についてはHPなどを参照してください。
- このプログラムは、スポーツとヘルスが一体となって学び、研究をしていくというのが特徴です。そのため、スポーツ、ヘルス共に分野を超えた学びのプログラムとなっています。
- 東京地区の専任教員は8名です。しかしながら、つくば地区からの支援教員、外部からの非常勤講師などによる充実した授業内容を展開しています。

単位の認定・修了要件

- 他大学で既に修士の学位を持っている方は、単位の振り替え、認定が可能です。しかしながら、単位取得年次や授業（シラバス）の内容等によって判定されるので全てが認められるわけではありません。希望者は入学後に早い段階で指導教員もしくは教務担当教員に相談してください。
- 修了要件は、単位取得に関しての要件を満たした上で30単位以上の取得。加えて修士論文もしくは特定課題研究報告書の審査及び最終試験に合格することが必要です。

主な科目（専任教員が担当）について

- 特講：講義が中心でその領域の専門知識を学ぶもの。当学位プログラムの主旨や特徴を最大限に活かすためには、なるべく多くの特講を受講していただきたい。
 - 演習：指導教員の指導学生のための論文作成準備のゼミ形式の授業。文献検討や専門書の論考など。
 - 実習：そのフィールドでの調査を実際に行うもの。
- ＊演習・実習は専門性が高い授業となるので指導教員もしくは領域内の教員のものを履修するのが一般的。

長期履修制度

本学位プログラムでは、長期履修制度を導入しています。
長期履修期間は3年～4年となります。長期履修を希望する者は、
プログラムリーダー等に事前相談によって承認を得た上で
入学手続き期間内に関係書類を提出する。
入学許可を得たものには関係書類と一緒に案内が送付されます。